

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 4 月 2 日 (2015.4.2)

【公開番号】特開 2012-193346 (P2012-193346A)
 【公開日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-041
 【出願番号】特願 2012-37237 (P2012-37237)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 2 月 13 日 (2015.2.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

モノマー、光開始剤、任意の硬化性オリゴマー、および 1 つ以上の任意の添加剤を含む硬化性インクキャリアと、

強磁性金属コア、および当該コア上に配置され、1 つ以上の界面活性剤を含有し、約 0 . 2 nm ~ 約 1 0 0 nm の厚みを有する保護コーティングを含む、コーティングされた強磁性ナノ粒子と、

任意の着色剤と、
 を含むインク。

【請求項 2】

前記強磁性金属コアが、Fe、Mn、Co、Ni、FePt、CoPt、MnAl、MnBi およびこれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 に記載のインク。

【請求項 3】

前記強磁性ナノ粒子が、約 2 0 e m u / グラム ~ 約 1 0 0 e m u / グラムの残留力を有する、請求項 1 又は 2 に記載のインク。

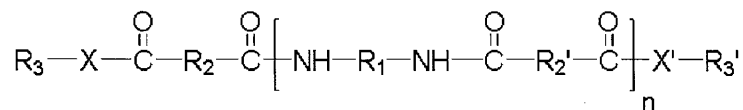
【請求項 4】

前記強磁性金属コアが、約 3 : 2 ~ 約 1 0 : 1 のアスペクト比を有するニードル形状を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のインク。

【請求項 5】

(a) 次の一般構造を有するポリアミド：

【化 1】



式中、n は 1 から 5 の整数であり；R₁ は、(i) アルキレン基、(i i) アリーレン基、(i i i) アリールアルキレン基、(i v) アルキルアリーレン基であり；R₂ およ

び R_2' はそれぞれ互いに独立に、(i) アルキレン基、(i i) アリーレン基、(i i i) アリールアルキレン基、(i v) アルキルアリーレン基であり； R_3 および R_3' は、それぞれ互いに独立に、(A) 光開始剤基、または(B) (i) アルキル基、(i i) アリール基、(i i i) アリールアルキル基、(i v) アルキルアリール基である基であり； X および X' は、それぞれ互いに独立に、酸素原子または式 NR_4 の基であり、式中 R_4 は、(i) 水素原子、(i i) アルキル基、(i i i) アリール基、(i v) アリールアルキル基、または(v) アルキルアリール基である；

(b) 硬化性アミドゲル化剤；

(c) エステル末端処理されたジアミド化合物；および

(d) トランス - 1 , 2 - シクロヘキサン - ビス (尿素 - ウレタン) 化合物からなる群から選択されるゲル化剤をさらに含む、請求項 1 に記載のインク。